

## 編輯室の内外

人民戰線問題に關する諸家の意見を目にしたり、日蝕觀測の前後状況を話し合ふ内に官界に於ける暑中休暇の時季も追々切迫し來りたるかと思ひつゝ編輯を終へて七月號を刊行し得た。が臨時議會の聽聞の感想や地方官會議の状況などを筆にしながらも本號に掲載するの餘地なかりしことを遺憾に感する次第である。

財務當局では地方稅の重要な家屋稅を國稅に移轉する議ありとか此移稅問題は未だ地方團體が幼稚にして其の事業も極めて稀少なりし明治二十九年の頃故濱口雄幸氏は其の意見を國家學會雑誌で公表された、世には其の卓見に賛成するも少なくなかつたが實現は見られなかつた、今日地方團體が多方面に涉りて積極的政策の爲めに多くの財源を求めて居るのに其の主力財源たる家屋稅を國稅と爲すが如きは地方團體が彈力性ある財源を失ふこととなるが故に不賛成であると田中長崎縣知事が地方官會議で率直に其の意見を述べられたるは至極妥當な意見である。

文教方面では國政革新の一方案として小學校教育年限を八年とするとの議ありと傳へる、實に國情に適する企圖である。最高學府を卒業しながらもインテリ遊民として存在する者の少なからざるに鑑み國民教育を十分に施し兩三年間實業教育を施して學んで働くの國民を作るこことし極めて有數な偉材を選抜して高等學校から大學で修學せしむることと試験地獄とも思はしむる中學校を廢止することが妙案である財源なくして何の學制改革かとの觀察を打破し斷行すべきではなからうか。

隱密政治の昔に還す悪法などとの批評を受けながら時情の必要就中庸の爲めに不穩文書臨時取締法を以て軍秩を紊亂し財界を攪亂しその他人心を惑亂する目的を以て治安を妨害すべき事項を記載したる文書圖書を禁制することとなつた、湖内相も林法相も角をためて牛を殺すが如きことなく克く法の精神を理解し時情を認識して該法の適用を誤ることなきを地方長官達に訓示せられた、該法の適用を受くるが如き事は我が善良なる國民としての恥辱と思はなければならぬ。妄りに感情と獨善に奔り他を誹謗排斥するが如き言論は深く慎む所なければならぬ。

吏道振肅は登廳時間の勵行、暑中半休の廢止と云ふが如き形式を整ふことは必要ではあるが夫れが問題の本質ではない、形

式は本質からの表現に外ならない、地方長官會議に於て川西埼玉縣知事が官吏の不正行為爲の他の事由を擧げて平凡なことについても上官が率先して範を示すことが大切である、更に吏道刷新については生活を安定せしむることが緊切であるとの意見を述べたるは其の要諦に觸れたるの言である、形式強行に急にして内容整備に緩なるが如きは吏道刷新の本質に副ふものにあらずと謂はなければならぬ。

町田民政總裁は曰く若し政府に庶政一新的經綸なしとせばその責任甚だ重大であると寔に御尤である。政府者も政黨者も共に眞個の覺醒を要す。(続)

定 價 一 部 五 十 錢  
一ヶ年 分 金 六 圓

東京市麹町區外櫻田町一番地内務省内  
社團 人道 改良 會

發 行 所 東京市小石川區諏訪町五六  
電話銀座(57)四二七

東京市世田谷區北澤五丁目七五二  
發行兼 小 島 效  
編 著 者 奈 良 直 一  
印刷所 常 磐 印 刷 所